

平成28年度町長との対話集会 会議録

日 時	平成28年6月8日(水) 19:00 ~ 21:10
会 場	祝町集会所
町執行部	小谷町長、石井副町長、飯島教育長、小野瀬公室長、砂野参事、小川まちづくり推進課長、米川福祉課長、佐藤こども課長、海老澤町長公室室長補佐
議 員	今村議長、海老沢副議長、田山議員
出 席 者	22名

町 民 町長との対話集会であるが、説明の時間が長く対話の時間が少ない。もう少し長くして欲しい。今日もいくつか質問を用意してきたが、他の方の質問する時間もあるので絞って質問する。

町 民 移住には観光できてもらった人に町の魅力を感じてもらうことが重要。道路は土日になると混むので、町営バスも時間どおりに動かない。駅までは定時で移動できるが、そこでバスを待つことになる。町民は土日のバスが時間通りに来ないことがわかっているが、観光客にはわからない。駅のアナウンスで良いので、何か伝えるものがあれば観光客にもわかる。そうでないと、交通の便が良くない場所と思われるだけである。きめ細やかな対応が必要である。

町 長 了解。検討する。

町 民 2019年の茨城国体は、全国から一流選手が集まる正式競技以外にデモンストレーション競技があり、県内のすべての市町村が実施する。大洗町ではゴルフがメインであるが、デモンストレーション競技でクロッケーを実施することになっている。例えばかすみがうら市では、デモンストレーション競技で実施するペタンクの普及活動を市全体で取り組んでいる。大洗町でも何か取り組んでいるのか。

町 長 国体は大洗町ではゴルフ、ビーチバレー、クロッケーの3つの競技を実施する。生涯学習課に国体の準備室を立ち上げたところである。準備には競技だけでなく宿泊などの問題も大きく、環境面が大半である。それらも含めて取り組んでいく。

町 民 山車の運営で、祭囃子でも一部しか言わない。大洗の囃子詞を記してきた。お貸しするので利用してください。

議 長 山車の運営も伝承されてきているが、受け継ぎきれていない部分

もある。ぜひ活用させていただきたい。

町 民 町指定のゴミ袋を買う場所がなかなかなく、この前苦労して明神町まで買いに行った。商工会に入っていないと扱うことができないと聞いたことがある。コンビニにおくなど工夫できないか。

町 長 地域的には他にも、夏海地区にも商店がない。何か良い方法があれば対策していきたい。

町 民 (祝町地区では) マルキン米菓で扱っている。

町 民 定住奨励金は良い制度と思う。しかし、少子化に対しては思い切ったことをしないとダメと考えている。1人生まれたら〇万円、学校に入学したら〇万円とか、奨励金のように思い切って出すことが必要。お金の問題だけでないことは承知している(それについてはここでは議論しない)。

町 長 小学校入学時に10万円をお祝い金として給付している。小学校だけでなく、中学校、高校と段階的に出せるように検討していきたい。他には、母乳を与える服の支給を予算化したところである。他の自治体に勝る取組みをしていく。大洗町は出生率が低く、県内の平均を下回っている。出生率を上げるのは簡単なことではないが努力していかないといけない。

町 民 自衛艦が最近寄港していない。町から寄港するように働きかけ、国防意識を高めることが必要である。

町 長 7月に海の月間イベントがあり、実行委員に入っている。護衛艦が寄港する予定で、それに合わせて自衛隊イベントもやってもらうことになっている。

町 民 歴史教科書はどこの出版社のものを採択したのか、採択の理由も含めて教えてもらいたい。

教育長 教科書の採択は大洗町単独ではなく、5市町村の協議会で審議し、最終的には教育委員会が承認して決定する。歴史教科書については、東京書籍を採用している。

町 民 問題は、ルール破りをした会社が22社中12社あったこと。白表紙本を見せたり、しかも金を積んだりしており、公正取引委員会

からも警告されている。大洗町で採択している教科書が12社のものであるなら由々しき問題であり、採択し直す等の対応が必要。また、町単独での採択が可能になっているので、単独での採択を考えてもらいたい。

教育長

謝礼については、県の調査で数十名の関わりがあった。白表紙本の提供の有無は別として、出版社の研修会に参加したというのが大半である。大洗町の教員に対象者はいない。白表紙本についても、大洗町においては指摘を受けるような例はなかった。町の単独採択が可能になったことは承知している。教育委員会の独自性を発揮するため、委員もセンターに足を運んで教科書を閲覧している。ただし、平成27年度（平成28年度教科書採択）は5市町村の協議会の一員として参加し、教科書を選んだ。大洗町の場合2校しかなく、専門科目によっては先生が1名しかいない。その先生を中心として、科目によっては数十社の教科書から選ぶのは難しい面もある。なので、現状では協議会で公正な目で見てもらった方が良くとなっている。最終的には、地域の特色に沿った選定ができるようにしていきたい。

町 民

祝町には商店がない。自動車を持っている、あるいは自転車で買いに行くとか。買いに行くことができる間は問題ないが、できなくなってきたときに買物とかが上手くいかないと。2～3年でそういう方が急激に増える。サロンの説明があったが、八百屋にも来てもらおうと、サロンで来て何か買って帰ろうとなるのではないか。今すぐでなくても検討をお願いしたい。

町 長

今日も議論していたところである。それぞれの地域に出店する。夏海・松川の人をバスで買物ツアーとする取組みも試行的にした。どちらのやり方が良いか、これから高齢化が進むので、検討していきたい。

町 長

大洗町は健康診断の受診率が低く、病気になる人は多い。飲酒も多い。そこで、今年は胃がん・大腸がん検診を無料で実施する。子宮がんも、病院で受診しても同じ値段で受けられるようにしている。受診してもらいたい。町内会の組織率が下がってきている。有事の際にも対応できるよう、町内会の活動にもご協力いただきたい。水族館から先の護岸が決壊しているエリアについては何とか取り組んでいくので、ご理解をお願いします。

閉会 21 : 10